

市民の皆さま

えびの市長 村 岡 隆 明  
(公 印 省 略)

平成30年度当初予算編成における「主な事業」の公表について（意見募集）

市では、予算編成に関する市民の参画や関心を高めていただくことを目的として、下記のとおり予算を編成する第一段階である「予算要求」時点での主な事業を公表し、事業に対する御意見・御提案を募集します。

### 記

- 1 平成30年度の予算要求状況は、「資料1」のとおりです。**  
(要求額は、平成29年12月7日時点のものです)
- 2 予算要求時点における平成30年度の主な事業は、「資料2」のとおりです。**
- 3 ご意見は、次のいずれかの方法で、「えびの市 財政課」までお寄せください。**

- ① 各閲覧場所に設置してある「市民提案書」に記入いただき、提案箱へ投かん
- ② 郵送：〒889-4292 えびの市大字栗下 1292 番地「えびの市財政課」あて
- ③ ファックス：0984-35-0401「えびの市財政課」あて
- ④ 別添の「市民提案書」を電子メールにて送信：アドレス (zaisei@city.ebino.lg.jp)

※電話および口頭での受付はいたしませんので御了承ください。

### 4 締切り 平成30年1月5日(金曜日)必着

お寄せいただいたご意見等は、予算編成の際に参考とさせていただきますので、多数のご意見・ご提案をお寄せください。

(1) 予算編成のスケジュール(今後の予定を含みます)

時 期	内 容
平成29年 11月6日	◎当初予算編成方針説明 市長から職員へ平成30年度の編成方針について指示がなされます。 また、財政課から市の財政状況や予算要求に当たっての基本方針・注意点を説明します。
11月6日 ～ 11月24日	◎予算要求期間 歳出予算要求 各所属で編成方針や長期計画に基づき、事業を検討し、経費を積み上げ算出します。 歳入予算要求 経済情勢や過去の実績から年間収入を見込んだり、歳出予算要求の事業に対して、国・県からの有利な補助金があるかどうかの検討をして算出します。
12月8日 ～ 平成30年 1月5日	<div style="text-align: center;"> <p>↑ 意見募集期間 ↓</p> <p>予算要求における「主な事業」を公表・意見の募集開始</p> <p>意見の募集終了、意見の集約</p> <p>↓</p> <p>市長査定開始 意見の検討、反映</p> <p>↑ 財政課による 予算ヒアリング ↓</p> <p>市長査定終了、予算案の決定</p> </div>
1月中旬 ～ 1月下旬	市長査定開始 意見の検討、反映 市長査定終了、予算案の決定
2月上旬 ～ 下旬	予算書及び資料の作成、印刷 3月定例会に予算案を提出
3月下旬	議会審議を経て、議決を得た時点で平成30年度予算が成立

(2) その他

- ご意見などをいただいた方への個別の回答はいたしません。提案の概要や状況、提案に対する考え方等をホームページ等により公表します。
- なお、今回公表している主な事業については、各所属からの予算要求の段階であり、今後の予算編成過程において、財源の都合等により事業内容の変更または予算として計上しない場合があります。
- 主な事業に関する詳しい内容は、記載してある各担当課へお問い合わせください。

(文書取扱：財政課)

担当：財政係 大川内  
電話：(0984)35-3716  
FAX：(0984)35-0401  
mail：zaisei@city.ebino.lg.jp

# 平成30年度の当初予算要求額は、下記のとおりです。

# 資料1

## ■会計別

(単位:千円)

会計名称		平成30年度 要求額	平成29年度 当初予算額	増 減	
一般会計		14,178,949	13,650,000	528,949	
特別 会計	国民健康保険事業	3,295,128	4,070,773	▲ 775,645	
	後期高齢者医療事業	666,420	669,838	▲ 3,418	
	介護保険事業	3,248,803	3,369,213	▲ 120,410	
	工業団地整備事業	99,275	0	99,275	
企業 会計	病院事業	収益的支出	983,810	990,489	▲ 6,679
		資本的支出	47,678	40,733	6,945
	水道事業	収益的支出	445,183	361,941	83,242
		資本的支出	135,515	382,883	▲ 247,368

## ■一般会計の歳入要求状況

(単位:千円)

款	款 名	平成30年度 要求額	平成29年度 当初予算額	増 減
1	市税	1,921,138	1,908,484	12,654
2	地方譲与税	161,907	154,875	7,032
3	利子割交付金	1,590	714	876
4	配当割交付金	3,643	2,199	1,444
5	株式等譲渡所得割交付金	2,087	3,538	▲ 1,451
6	地方消費税交付金	305,678	304,968	710
7	自動車取得税交付金	17,473	17,473	0
8	国有提供施設等所在市町村助成交付金	9,091	9,689	▲ 598
9	地方特例交付金	4,099	4,330	▲ 231
10	地方交付税	3,592,111	3,749,902	▲ 157,791
11	交通安全対策特別交付金	4,320	4,265	55
12	分担金及び負担金	58,019	85,346	▲ 27,327
13	使用料及び手数料	109,717	115,155	▲ 5,438
14	国庫支出金	2,986,182	2,329,233	656,949
15	県支出金	1,022,609	888,339	134,270
16	財産収入	123,673	120,628	3,045
17	寄附金	600,000	600,000	0
18	繰入金	232,636	1,774,864	▲ 1,542,228
19	繰越金	1	1	0
20	諸収入	266,055	259,422	6,633
21	市債	954,627	1,316,575	▲ 361,948
合 計		12,376,656	13,650,000	▲ 1,273,344

※ 繰入金については、歳出予算が確定した時に財源調整するため、現段階では一部を除き、計上しておりません。

■一般会計の歳出要求状況

(単位:千円)

款	款名	平成30年度 要求額	平成29年度 当初予算額	増減
1	議会費	150,898	152,568	▲ 1,670
2	総務費	2,529,895	2,356,002	173,893
3	民生費	4,308,126	4,442,600	▲ 134,474
4	衛生費	868,036	1,128,670	▲ 260,634
5	労働費	12,791	10,691	2,100
6	農林水産業費	1,198,641	839,253	359,388
7	商工費	445,401	382,655	62,746
8	土木費	1,432,508	1,455,033	▲ 22,525
9	消防費	1,168,354	1,109,108	59,246
10	教育費	1,240,813	881,995	358,818
11	災害復旧費	128,563	121,674	6,889
12	公債費	694,923	733,670	▲ 38,747
13	予備費	0	36,081	▲ 36,081
合計		14,178,949	13,650,000	528,949

■一般会計の歳入歳出合計

**歳入**                    **12,376,656千円**      (前年度▲1,273,344千円)

**歳出**                    **14,178,949千円**      (前年度        528,949千円)

**差額**                    **▲1,802,293千円**

※差額(歳入の不足額)がありますが、基金(市の貯金)を使って補いますので、最終的に0円となります。

■えびの市の主な基金(参考)

(単位:千円)

名称	内容	現在高
財政調整基金	歳入の不足を補うために使われます	3,227,770
公共施設等整備基金	公の施設を整備する工事などに使われます	2,006,476
心のふるさと基金	心のふるさと寄附金の寄附者が指定する事業に使われます	738,656
その他の基金	職員退職手当基金、畑地かんがい事業基金などがあります	1,497,174
合計		7,470,076

《平成30年度当初予算要求における主な事業の見かた》

- ◎ 平成30年度当初予算要求段階において、各課が要求・計画している「主な事業」を、「第5次えびの市総合計画」の基本計画ごとに記載しています。
- ◎ ここに記載してある事業は予算案として確定したものではありません。これから行われる予算ヒアリングや、市民の皆さんからいただいた意見によって変更されることがあります。
- ◎ 国・県支出金など特定の財源がある場合は、事業概要に記載しています。
- ◎ 各事業に記されているマークの意味は、次のとおりです。

### 総合戦略

えびの市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく事業です。

### 新規

平成30年度から新しく取り組む事業です。

### 拡充

これまでに実施している事業をさらに拡充させるものです。

### 重点施策

重点施策事業です。



# 平成30年度当初予算要求における主な事業は、次のとおりです。

## 第1章 新たな活力を生む”産業づくり”

### 第1節 地域資源を生かした産業の振興

#### 基本施策1：農業の振興

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
1	畜産農政課	担い手対策推進事業	23,028	<p>効率的かつ安定的な農業経営及びこれを目指して取り組む経営改善を支援するとともに、担い手の育成・確保や優良農地の確保・継承に向けた取り組みに対する支援を強化し、望ましい農業構造の確立等に資することを目的とするものです。</p> <p>①スマート農業推進事業 ②GAP取得支援事業</p> <p>◆特定財源 手数料:33千円 諸収入:200千円</p>	3,050
2	畜産農政課	新規就農総合支援事業	52,990	<p>農業従事者の高齢化、農業後継者不足等により、えびの市の基幹産業である農業の担い手不足が深刻化する中、農業後継者、新規参入者、移住就農者等の新規就農者の確保・支援が重要になってきております。</p> <p>新規参入者、移住就農者等の方に対しては経営が軌道に乗るまでの間を支援する初期投資の緩和対策を行い、農業後継者として新たに就農する方に対しては、新技術の導入や規模拡大を図る取り組みを支援し、えびの市での新規就農者を確保するものです。</p> <p>①農業次世代人材投資事業(旧青年就農給付金事業) ②新規就農者定住促進事業 ③農業後継者規模拡大支援事業 ④新規就農者新技術導入事業(新規)</p> <p>◆特定財源 国庫支出金:9,000千円</p>	44,102
3	畜産農政課	北きりしま魅力創造事業	1,877	<p>農家民泊により新しい魅力を創出・発信している「北きりしま田舎物語推進協議会」に対して、活動会員の増加、修学旅行生の受入拡大、インバウンドやヘルスツーリズムへの取り組みに要する費用の一部を、宮崎県が交付する市町村間連携交付金を活用して、小林市・高原町とともに支援するものです。</p> <p>◆特定財源 県支出金:1,251千円</p>	1,880
4	畜産農政課	農家民泊施設整備事業	1,800	<p>民泊客の受入環境の充実を図るため、民泊施設の補修等に係る費用の一部(1/2以内または1/3以内)を補助するものです。</p>	3,000

※上記の内容は、予算案として確定したものではありません。

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
5	畜産農政課	農地中間管理事業	26,340	<p>農業経営の規模拡大、効率化等を希望する担い手への農地の集積・集約化を推進するため、農地中間管理機構を通しての農地貸借に地域で取り組み一定割合以上(2割以上)の農地集積を行った地域に対し協力金を交付し、また、担い手への農地の集積・集約化に協力した農地の出し手に対しても協力金を交付することにより、より一層の担い手への農地集積を推進するものです。</p> <p>①地域集積協力金 ②経営転換協力金 ③耕作者集積協力金</p> <p>◆特定財源 県支出金:25,500千円 諸収入:839千円</p>	23,402
6	畜産農政課	農業継承推進事業	4,500	<p>後継者のいない高齢農家にとっては、離農後の農地の管理に不安を抱く方が多くいますが、その一方で長年の経験により、農業の技術・経営等においては、相当なノウハウを有しています。</p> <p>また、市外から移住し、就農を希望される方においては、農業研修により必要な知識・技術は習得できたとしても、就農に必要な農地、施設、機械等の確保に不安があり、就農後の相談相手、移住後の地域とのパイプ役も必要となると考えます。</p> <p>このような、高齢農家と移住就農者をマッチングすることにより、両者の不安を解消し、農業の維持・発展とえびの市への定住を促進するものです。</p> <p>①農業継承準備研修生補助金 ②農業継承準備研修生受入事業補助金</p>	1,285
7	畜産農政課	鳥獣被害防止総合対策事業	16,970	<p>鳥獣による農作物への被害を防止するため、ほ場に防護柵等を設置するものです。</p> <p>【鳥獣害防止機材購入】 電気柵 10,000m 金網柵 10,000m</p> <p>◆特定財源 県支出金:16,480千円</p>	16,516
8	農林整備課	県営畑地帯総合整備事業	150,100	<p>農作業の効率化、畑作物の高品位安定化及び品質向上を図り、畑作農業の生産性向上と畑作経営の安定を目的に西諸畑地かんがい事業を推進するものです。</p> <p>(平成30年度対象地区:畝倉、白鳥1期、白鳥2期、大河平1期、大河平2期、苧畑1期の6地区)</p> <p>◆特定財源 基金繰入金:86,243千円</p>	39,861

※上記の内容は、予算案として確定したものではありません。

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
9	農林整備課	県単独調査計画 事業	14,320	<p>上方土地改良区東原田地区ほ場整備事業に伴う調査計画を策定するものです。</p> <p>【調査計画:48ha】            (①実施計画策定業務、②整備計画策定業務、③換地等調整策定業務)</p> <p>◆特定財源 県支出金:8,975千円</p>	5,730
	<b>新規</b>				
10	農林整備課	県単独土地改良 事業	51,920	<p>出水地区字縦木原の市道縦木原線下を縦断に流れる素掘り排水路(L=152m)が近年の豪雨により侵食が進み、道路面上が陥没する被害が生じているため、構造物により早急な整備を行うことにより、通行車両の安全確保、維持管理の軽減及び農業経営の安定を図り地域農業の振興を図るものです。</p> <p>◆特定財源 県支出金:25,500千円</p>	0
	<b>総合戦略</b>				
11	畜産農政課	低コスト農業確立 対策機械導入事 業	5,000	<p>米の生産経費の削減を行いながら、所得率の向上を図るため、農業用機械の共同利用を目的とした集落営農組織の機械購入に対し一部助成を行うものです。</p> <p>助成の対象は、農地の賃借や集積を行うため、法人格所有の組織に限ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規法人における機械の導入補助:補助率1/2以内</li> <li>・既存法人における機械の導入補助:補助率1/3以内</li> </ul>	5,000
12	畜産農政課	環境保全型農業 直接支援対策事 業	7,200	<p>農業の持つ物質循環機能を生かし、生産性との調和などに留意しつつ、土づくり等を通じて化学肥料、農薬使用等による環境負荷の軽減に配慮した持続的な農業を行う生産者を支援するものです。</p> <p>【実施圃場】8,000円/10a×90ha=7,200,000円</p> <p>◆特定財源 県支出金:5,400千円</p>	7,200
	<b>重点施策</b>				
13	畜産農政課	園芸産地強化対 策事業	3,380	<p>近年の野菜や花き生産においては、環境保全型農業、減農薬や減化学肥料栽培を実践し、付加価値等を向上させる栽培があります。しかし、農薬散布を少なくすると、害虫被害により、果実等の品質低下を招く恐れがあります。そのために、減農薬栽培を実施しながら品質と付加価値の向上を図るため、防虫ネット等の導入に対し、一部助成を行うものです。</p> <p>【防虫ネット等資材の導入補助】            購入経費の1/3～1/4以内の補助</p>	5,640

※上記の内容は、予算案として確定したものではありません。

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
14	畜産農政課	品質向上「えびの米」づくり対策事業	4,800	<p>えびの産米は、特Aの獲得、お米番付入賞、宮崎特選米など、県内外から高い評価を得ています。しかし、近年は、乳白米や斑点米などの影響により、米の等級が落ちています。そのため、出荷調整時にこのような被害米を取り除き、農家所得を向上させるため、色選別機などの導入に対して、一部助成を行うものです。</p> <p>・補助率等：色選別機等の導入経費1/3以内</p>	0
15	畜産農政課	えびの市うまかもんブランディング事業	1,600	<p>新たな価値を生み出す商品やサービスづくりへの気概と創意工夫を凝らしたアイデアを持ち、異業種の方々等と連携してえびのを盛り上げてみたい意志を有する農業者等を対象とした事業で、地場の農畜産物PR等イベントへの出店に向けた取り組みに対して、計画内容の審査認定の上で必要な経費の2/3以内を補助します。</p>	0
16	畜産農政課	6次化ブラッシュアップ強化事業	2,000	<p>六次産業化・地産地消法に基づく国の総合化事業計画の認定を受けた農業者又は農業法人に対して、計画の実現に必要な開発や販路開拓などに係る費用の2/3を補助します。</p> <p>◆特定財源 県支出金：2,000千円</p>	0
17	畜産農政課	えびの米ブランド力向上対策事業	1,037	<p>えびの産米の販売を強化する事業に対して支援し、米生産農家の所得向上を図るものです。</p> <p>【販売フェア等の実施】 対象経費の1/2以内の補助</p>	990

※上記の内容は、予算案として確定したものではありません。

## 基本施策 2 : 畜産の振興

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
18	畜産農政課	優良牛保留報償 事業	5,300	郡品評会において、市内産の出品牛で優等賞及び吉等賞に入賞した雌子牛を市内の繁殖農家が導入又は保留した場合に報償金を交付するものです。	2,490
19	畜産農政課	酪農経営生産基 盤強化対策事業	3,800	生乳生産を拡大するため、県内外から優秀な初妊牛の導入や自家育成牛を保留する場合に経費の一部を支援するものです。 また、平成32年度の全日本ホルスタイン共進会出品を見据えた高能力牛の導入による市内の酪農基盤の改良を図るため、導入経費の一部を支援します。  ・自家育成保留 25,000円以内×50頭 ・初妊牛、経産牛導入支援 50,000円以内×20頭 ・乳肉複合支援(ET) 2,500円以内×20頭 ・酪農基盤改良促進対策 500,000円×3頭	2,050
20	畜産農政課	意欲のある畜産 担い手支援対策 事業	8,000	畜舎の整備による規模拡大を図る畜産の担い手を支援し、経営の安定を図ります。  ・新築畜舎建設 上限1,000,000円×8戸(補助率1/3)	8,000
21	畜産農政課	中小家畜経営疾 病防止対策事業	3,500	豚流行性下痢(PED)や高病原性鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の侵入防止のため養豚・養鶏農家が行う家畜伝染病侵入防止対策に係る経費の一部を支援するものです。  ・補助額:上限100,000円×35農場	3,500

## 基本施策 4 : 商工業の振興

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
22	観光商工課	商工振興事業	39,431	市内商工業者及び市内企業の育成、支援及び物産販売促進等に係る各種事業を実施するものです。 また、新たに、市が直接職業を紹介する地方版ハローワーク事業や労働力確保のための従業員の通勤費補助等を実施するとともに、買い物弱者支援を実施するものです。	21,822

※上記の内容は、予算案として確定したものではありません。

## 基本施策5：企業立地施策の推進

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
				<b>重点施策</b>	
23	観光商工課	企業立地対策事業	31,481	<p>雇用の場の確保、定住による人口増加に向けた積極的な企業立地を図るものです。</p> <p>① 県企業立地推進局や県東京事務所、県大阪事務所、県福岡事務所や各地区の企業誘致アドバイザーと連携し、企業進出等の情報収集や立地環境をPRするものです。</p> <p>② 企業向けパンフレット等を有効に活用し、企業訪問による立地活動を行うとともに、本市の地理的優位性や計画中の産業団地等に関する情報提供を積極的に行うものです。</p> <p>③ 指定企業の新規雇用、建設費用、工場等の賃貸借費用等に係る各種助成金を交付するものです。</p>	45,659
				<b>重点施策</b>	
24	観光商工課	工業団地整備事業	99,275	<p>工業(産業)団地整備事業を実施するため、造成に向けた実施設計等の具体的な業務に着手するものです。</p>	595
				<b>総合戦略</b>	
25	観光商工課	起業家支援事業	17,881	<p>起業を志す個人等をえびの市起業支援センターに誘致し、インキュベーションマネージャーによる総合支援を通じて市内での事業化を目指し、働く場の確保を図るものです。</p> <p>◆特定財源 国庫支出金:8,571千円</p>	23,102

## 基本施策6：観光の振興

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
				<b>重点施策</b>	
26	観光商工課	アウトドアシティ推進事業	24,908	<p>えびの高原や矢岳高原、川内川流域に点在するアウトドアスポットを活用し、アウトドアシティとして情報発信や誘客に繋げるための事業を行います。</p> <p>◆特定財源 国庫支出金:12,453千円</p>	0
27	建設課	都市再生整備計画事業	49,894	<p>都市再生整備計画事業は、平成27年度から平成31年度を事業期間とし、地域交流センター(真幸出張所・コミュニティセンター・災害備蓄倉庫)、観光交流センター、京町温泉駅前多目的広場を整備し、京町地区の憩い・安らぎ・賑わいのあるまちづくりを推進することとしています。</p> <p>平成30年度は多目的広場等の整備を行うものです。</p> <p>◆特定財源 国庫支出金:19,520千円 地方債:27,800千円</p>	124,716

※上記の内容は、予算案として確定したものではありません。

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
28	観光商工課	キャンプ村管理 事業	24,979	<p>国立公園満喫プロジェクトの指定を受け、平成27年度から実施しているケビンの建替工事(3棟)及び炊飯棟の改修工事を行います。 利用者の利便性の向上を図り利用者の増加に繋げるものです。</p> <p>◆特定財源 県支出金:11,858千円</p>	11,281

## 第2節 まちの活力につながる環境づくり

### 基本施策2：道路の整備

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
29	建設課	社会資本整備総合 交付金事業 (栗下上江線)	36,872	<p>栗下上江線は市内の東部地区と中部地区の主要な拠点を結ぶ通勤道路ともなっています。 朝夕の時間帯は交通量が多く通学する児童及び生徒を守るために、グリーンベルトの設置や車両の制限速度を30kmに制限していますが、それでも危険を伴うことから、一部遠回りをして保護者が途中まで付き添って集団登校をしている状況です。よって、現道に歩道の整備を行い、歩行者と自動車交通の分離を行うものであります。</p> <p>◆特定財源 国庫支出金:21,673千円 地方債:14,000千円</p>	35,656
30	建設課	都市計画道路事業 (宮崎水俣線)	483,296	<p>宮崎水俣線は、架設後60年以上を経た加久藤橋があり、歩道もなく一部急カーブもある通行量の多い路線です。 加久藤橋では 交通事故も発生し仮設の歩道による一方通行で地域に不便をかけている状況です。 これを解消するため、歩道を設置し通学路の確保、地域住民の交通環境を整えるべく、道路改良工事と加久藤橋架替の工事施行負担金を計上するものです。</p> <p>◆特定財源 国庫支出金:283,272千円 地方債:188,300千円</p>	529,499
31	建設課	過疎対策事業	219,992	<p>現在、幅員が狭く路面の損傷が著しく、地区住民だけでなく一般車両等の通行にも支障をきたしている市道を過疎自立促進計画に基づき整備し、交通の安全性・利便性等を図るとともに、地域の発展に寄与するものです。</p> <p>【対象道路】 鉄山線 外12線</p> <p>◆特定財源 地方債:208,800千円</p>	168,467

※上記の内容は、予算案として確定したものではありません。

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
32	建設課	辺地対策事業	16,599	<p>尾八重野作ヶ倉線は、尾八重野地区の幹線道路であり畜産団地等に通ずる市道ですが、幅員が狭いため、営農車両にも支障をきたしている状況であり、通行の安全性・利便性の向上に努めるとともに、地域経済の発展にも寄与するため、辺地総合整備計画に基づき拡幅改良工事等の整備を行うものです。</p> <p>◆特定財源 地方債:15,700千円</p>	21,311
33	建設課	霧島演習場調整 交付金事業(東 西長江浦線)	20,474	<p>東西長江浦線は西長江浦上地区と東長江浦上地区を結ぶ生活道路で幅員が狭く水路やカーブ箇所も多く離合困難なため通行に支障をきたしている状況です。 拡幅改良工事を実施することにより、地域住民の通行の安全性・利便性等の向上を図るものです。</p> <p>◆特定財源 国庫支出金:15,000千円</p>	22,328
34	建設課	霧島演習場調整 交付金事業(西 長江浦演習場 線)	37,933	<p>西長江浦演習場線は、生活道路で幅員が狭く、カーブ箇所も多く離合困難なため通行に支障をきたしている状況です。 拡幅改良工事を実施することにより、地域住民の通行の安全性・利便性等の向上を図るものです。</p> <p>◆特定財源 国庫支出金:15,000千円 地方債:21,300千円</p>	33,952
35	建設課	社会資本整備総 合交付金事業 (道路修繕)	63,134	<p>国県道と接続する、あるいは集落を連絡する市内の幹線道路は、完成後相当年数が経過し、大型車両を含む交通量の増加により路面損傷が著しく、通行に支障をきたしています。 これを解消するため道路修繕を実施し、市民の安心・安全な通行環境を整備するものです。</p> <p>◆特定財源 国庫支出金:37,422千円 地方債:24,200千円</p>	60,734
36	建設課	社会資本整備総 合交付金事業 (防災・安全)	25,073	<p>末永平木場線は、平木場地区とえびの市内を繋ぐ路線であり、地域の生活・産業を支える重要な路線となっています。 しかし、近年落石が頻繁に発生し、通行上危険な状態が続いていることから、早急に落石対策工事を行い、市民の安全・安心な通行環境を整備するものです。</p> <p>◆特定財源 国庫支出金:14,850千円</p>	15,673
37	建設課	社会資本整備総 合交付金事業 (橋梁修繕)	90,174	<p>平成30年度は前田橋、拂山橋、ミドレ橋及び北三吉橋の修繕工事を行い、坂下橋、上陣橋の調査設計を実施します。 また、道路法の改正により義務付けられた橋梁の5年に1回の近接目視を基本とする点検を実施するものです。</p> <p>◆特定財源 国庫支出金:53,460千円 地方債:18,500千円</p>	77,440

※上記の内容は、予算案として確定したものではありません。

## 第2章 志と郷土愛を持つ”人づくり”

### 第1節 郷土を担う人材の育成

#### 基本施策1：学校教育の充実

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
38	学校教育課	幼保小連携・接続推進事業	452	幼稚園や保育園の幼児が小学校への教育へ滑らかに移行することができるよう連携した取り組みや、幼児・児童の交流活動、幼稚園・保育園及び小学校の職員等の交流活動を推進するものです。	475
39	学校教育課	就学支援事業	52,569	<p>小学校へ就学するにあたり、就学時健康診断を実施し、適正な就学を図るために、教育支援委員会で必要な調査や審議を行うものです。</p> <p>また、ことばに関する不安がある幼児に対し、就学前の早い時期から「ことばの教室」への通級を行い、幼児や保護者の負担の軽減を行うものです。</p> <p>小中学校在学中の就学支援のため、児童生徒及び保護者の教育相談等を行うものです。</p> <p>義務教育終了後の高等教育支援にかかる奨学金や貸付金事業を行い、貧困の差を理由に就学困難にならず就学を希望する子ども達が誰でも教育を受けられるよう環境を整えるものです。</p> <p>◆特定財源 諸収入：26,310千円</p>	37,558
40	学校教育課	一貫教育推進事業	23,968	地域社会に根ざしたえびの市の特色ある教育として、「徹底した学力向上」と「地域に貢献する人材の育成」のため、連携型小・中学校一貫教育を市内全中学校区で取り組むものです。	20,632
41	学校教育課	30人学級事業	71,774	<p>児童生徒の学力向上と生徒指導の充実を目指し、小中学校の全学年で30人学級編制を行い、少人数指導による一人一人を大切にした教育に取り組むものです。</p> <p>◆特定財源 地方債：80千円</p>	70,938
42	学校教育課	飯野高等学校支援事業	17,020	市内唯一の県立高等学校である宮崎県立飯野高等学校は、近年の少子化の影響で定員に満たない状況が続いており、これまで官民一体となった存続運動や支援事業に取り組んできていますが、さらに積極的な支援を行うことにより魅力ある学校づくりに寄与し、定住人口の増加に欠かすことのできない県立高等学校の存続を図るものです。	17,315

※上記の内容は、予算案として確定したものではありません。

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
43	学校教育課	学校教育活性化 推進事業	2,184	中学校区内での小中一貫した活動の研究や、教務主任会、特別支援教育研究会、養護教諭部会、学校事務担当者会などの教職員研究団体への研究支援を行い、教職員の資質向上や実践的指導力を高め「学力の向上」「小中一貫教育」の充実を図ります。 また、教職員論文の募集、審査等を実施し、教職員一人一人の指導技能を磨かせ、自己啓発する機会を与えます。	1,717
44	学校教育課	教育研究事業	938	特化した研究テーマを掲げ1年間えびの市の児童生徒の状況に沿った研究を行い、教職員の資質向上や実践的指導力を高め「徹底した学力向上」と「地域に貢献する人材の育成」の充実を図ります。	941
		<b>重点施策</b>			
45	学校教育課	小学校施設維持 補修(臨時)事業	131,540	小学校施設設備の施設維持補修に係る臨時的なものとして、学習環境の充実のため、小学校(飯野、加久藤、真幸、岡元)に空調設備を整備するものです。  ◆特定財源 国庫支出金:43,847千円	72,556
		<b>重点施策</b>			
46	学校教育課	中学校施設維持 補修(臨時)事業	130,558	中学校施設設備の施設維持補修に係る臨時的なものとして、中学校(飯野、加久藤、真幸)の空調設備の整備や、真幸中学校生徒用駐輪場の改修工事等を行うものです。  ◆特定財源 国庫支出金:38,293千円	1,620
47	学校教育課	小中学校就学援 助事業	22,106	経済的理由により就学困難な児童生徒の保護者に対して、「学用品費」「通学用品費」「校外活動費」「新入学児童学用品費」「修学旅行費」「学校給食費」等の必要な援助を行うものです。  ・小学校 10,296千円 ・中学校 11,810千円  ◆特定財源 国庫支出金:410千円	19,336

※上記の内容は、予算案として確定したものではありません。

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
48	学校給食センター	学校給食センター管理事業	141,679	<p>市内の小学校(5校)、中学校(4校)の児童・生徒に、安全でおいしい栄養バランスのとれた学校給食を提供するために、施設及び調理機器の維持管理と食材料を調理し配送するために必要な経費です。</p> <p>◆特定財源 使用料:10千円 諸収入:12千円</p>	69,452

## 基本施策2：青少年の健全育成

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
49	社会教育課	学校支援地域本部事業	1,896	<p>地域住民が学校の応援団としてボランティアで、教育活動を支援する学校支援地域本部を中学校区ごとに設置し、学校のニーズに応じた支援を行い、学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えるものです。</p> <p>◆特定財源 県支出金:1,264千円</p>	1,896
50	社会教育課	青少年健全育成事業	5,336	<p>青少年の健全育成を目的に、体験活動や子ども会育成連絡協議会事業の活動支援を行うものです。 若者チャレンジイベント事業を支援し地域の活性化を図るものです。 えびの飯野駅前駐在所の移転に伴い既存の駐輪場の解体工事及び新設工事を実施するものです。</p>	1,648

## 基本施策3：生涯学習の促進

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
51	社会教育課	生涯学習事業	2,673	<p>学びたい人が学びたい時に学べるよう生涯学習の拠点である文化の杜を盛り上げ、生涯学習機会の更なる充実を図り、生きがいや魅力ある地域・人づくりにつながるような講座等を実施するものです。</p>	2,409

※上記の内容は、予算案として確定したものではありません。

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
52	社会教育課	文化センター運営 事業	51,758	文化センター施設の整備について、計画的な改修・整備に取り組むもので、平成28年度からの最終年度となる舞台装置設備の改修を始め、経年劣化に伴うホール及び大研修室のマイクの購入や、女子トイレの改修工事(洋式化2基)を行うものです。  ◆特定財源 基金繰入金:4,508千円 使用料:55千円	64,618

#### 基本施策4：スポーツの振興

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
53	社会教育課	高齢者スポーツクラブ等加入促進 事業	200	高齢者のスポーツクラブ加入率日本一を目指し、65歳以上の高齢者で総合型地域スポーツクラブや体育協会加盟団体に新規加入する方を対象に助成を行うものです。	200
54	社会教育課	体育施設管理事業	76,120	体育施設の計画的な改修・整備に取り組むための予算で、指定管理による施設管理委託や王子原野球場ラバーフェンス取替工事、照明安定器修繕、えびの市民体育館照明器具取替修繕、神社原運動公園引込ポール・BOX取替修繕等を行うものです。  ◆特定財源 使用料:150千円 諸収入:16,387千円	44,608
55	社会教育課	相撲合宿実行委員会補助金	3,451	大相撲の合宿を誘致し、期間中には稽古見学のほか、市内の保育園、企業訪問、道の駅でのイベントを開催して市民と力士が触れ合う事業を実施するための実行委員会に対して補助するものです。	3,035

※上記の内容は、予算案として確定したものではありません。

## 基本施策5：人権意識の高揚

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
56	総務課	人権同和对策事業	1,724	同和問題をはじめとしたあらゆる人権問題について、市民一人一人が正しく理解していくことで、差別のない明るい街づくりを目指し、各種講演会や研修会を企画・実施し啓発に努めるものです。	2,106
57	学校教育課	人権教育推進事業	582	基本的人権に対する正しい認識を養うため、関係機関及び団体との連携を密にしながら、偏見と差別を取り除く同和教育の視点に立った人権教育の推進を図ります。 また、小中学生の「人権作文集」を作成し、市民へ配布し、人権意識の高揚に努めます。	478

## 第2節 郷土文化の継承と新しい文化の創造

### 基本施策1：文化芸術活動の促進

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
58	社会教育課	埋蔵文化財緊急調査事業(保存処理)	13,203	これまでに島内地下式横穴墓群より出土した国の重要文化財に指定された出土品及び平成26年度に出土した第139号墓出土品の保存処理を行います。 ◆特定財源 国庫支出金:7,079千円 県支出金:2,638千円	10,550
59	社会教育課	文化振興事業	2,396	自主文化事業の一環として、えびの市合唱団とソリスト(独唱者)のオペレッタ(小劇場)共演、そして新国立劇場で公演された本格オペラ「ジークフリート」の2部構成で音楽公演を実施し、質の高い文化芸術に触れる機会を提供するものです。 ◆特定財源 基金繰入金:2,396千円	0
60	社会教育課	歴史民俗資料館運営事業	16,477	施設の管理を指定管理者で行うとともに、保存処理の完了した出土品を資料館でよりよい環境で保管展示するために、気密性が高く外気の影響を受けにくい展示ケースを新たに購入するものです。 ◆特定財源 諸収入:82千円	15,475

※上記の内容は、予算案として確定したものではありません。

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
61	社会教育課	埋蔵文化財緊急調査事業(畑かん事業発掘調査)	26,030	白鳥地区の畑かん事業の実施に伴い、埋蔵文化財の発掘調査を行うものです。 ◆特定財源 国庫支出金:1,080千円 県支出金:24,409千円	0
62	企画課	えびの映画ロケ実行委員会補助金	10,000	平成29年度にえびの映画祭実行委員会が実施した「映画にしたい話」佳作3作から脚本化されたシナリオを基に、えびの市において実施される映画製作のためのロケについて必要な経費を1,000万円を上限に支援するものです。 ◆特定財源 基金繰入金:10,000千円	0

## 基本施策2：国際交流の充実

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
63	市民協働課	中国長春市留学生交流事業	2,305	日章学園九州国際高等学校へ留学している高校生の出身地である中国長春市に高校生を派遣し、日章学園長春高校の生徒と交流会や意見交換会等を実施するものです。 ◆特定財源 基金繰入金:2,305千円	1,361

※上記の内容は、予算案として確定したものではありません。

### 第3章 誰もが元気”健康のまちづくり”

#### 第1節 健康の保持・増進

##### 基本施策1：健康づくりの推進

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
		<b>重点施策</b>			
64	健康保険課	産婦健康診査事業	1,835	<p>産後うつ予防や新生児の虐待予防を図るため、産後2週間、産後1か月など出産後間もない時期の産婦に対する健康診査を実施することにより、産後の初期段階における母子に対する支援を強化し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行うものです。</p> <p>全ての産婦を対象に、産婦健康診査(2週間・1か月)2回分に係る費用を助成するものです。また、委託契約できない医療機関で受診した産婦に対し、償還払いを行います。</p> <p>【助成内容】 産婦1人につき2回まで、1回5,000円を上限。</p> <p>◆特定財源 国庫支出金:900千円</p>	0
		<b>新規</b>			
65	健康保険課	新生児聴覚検査事業	848	<p>聴覚障がい早期発見し、できるだけ早い段階で、適切な支援に繋げるため、全ての新生児を対象に新生児聴覚検査(初回検査・確認検査)を実施し、検査費用の一部を助成するものです。</p> <p>また、委託契約できない医療機関で検査した新生児に対し、償還払いを行うものです。原則、初回検査のみの助成となります。ただし、要再検となった場合は、確認検査も助成します。</p> <p>【助成内容】 新生児1人につき1回まで、検査機器の種類によって、助成額が異なる。1回5,000円または2,500円を上限。</p>	0
		<b>重点施策</b>			
66	健康保険課	母子保健包括支援事業	2,297	<p>安心して子どもを産み育てることができる環境を整えるため、健康保険課内に母子保健包括支援センターを設置し、妊娠・出産・子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を行うため、母子保健や育児に関する様々な悩み等に対し、母子保健コーディネーター(助産師・保健師)が専門的な見地から総合的な相談支援等を行うものです。</p> <p>併せて、支援プランの策定及び産前・産後サポート事業、産後ケア事業を実施するものです。</p> <p>◆特定財源 国庫支出金:1,037千円</p>	0

※上記の内容は、予算案として確定したものではありません。

## 基本施策 2 : 地域医療体制の整備

67	健康保険課	<p style="text-align: center;"><b>総合戦略</b></p> 看護師人材確保 推進事業	2,080	<p>【看護師人材確保推進事業】</p> <p>○奨学金返還補助金            市内の医療機関等に就職した看護師を支援するため、奨学金の返還に対し、助成するものです。            ・年額144,000円以内(5年総額で720,000円を限度)</p> <p>○交通費補助金            小林准看護学校に在籍する生徒で、市内の医療機関に勤務し、市外から通勤するために要した交通費に対し、助成するものです。            ・年額60,000円以内(月額5,000円を限度)</p> <p>【看護師就職支度金】            市内の医療機関等に就職する看護師を支援するため、就職準備金として支度金を支給するものです。ただし、一定の条件を満たさない場合、全額を返還することになります。            ・1人あたり200,000円</p>	2,224
----	-------	---	-------	---	-------

※上記の内容は、予算案として確定したものではありません。

## 第4章 みんなのかおが見える”協働と福祉のまちづくり”

### 第1節 市民参加・協働のまちづくり促進

#### 基本施策1：市民協働によるまちづくり

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
		<b>重点施策</b>			
68	市民協働課	協働のまちづくり 推進事業	3,325	協働のまちづくりを推進するために、協働の啓発、市民及び職員の研修等を行い、市民団体の活動を活発にするため、市民活動支援センターを活用した市民活動活性化事業を行うとともに市民提案型協働事業の事業募集を行うものです。  ◆特定財源 県支出金：95千円 手数料：1千円	3,223
		<b>重点施策</b>			
69	市民協働課	地域おこし協力隊 事業	13,770	都市圏から移住して地域協力活動に従事する地域おこし協力隊が企画する地域活性化事業を実践するとともに、任期満了となる隊員に対する定住のための起業支援を行うものです。	12,826
		<b>重点施策</b>			
70	市民協働課	えびの市ふらいど 21助成事業	11,366	ふらいど21基金により、生き生きとしたまちづくり活動を行う市民団体に対する助成及び地域の活性化に結びつけるため、地域が主体的に行うまちづくり活動を支援するものです。  ◆特定財源 基金繰入金：11,300千円	16,271
		<b>新規</b>			
71	市民協働課	上江地区コミュニ ティセンター改修 事業	15,792	上江地区のコミュニティ活動の拠点施設となるコミュニティセンターを上江地区体育館内から旧上江中学校特別教室棟に移設するために整備するものです。	0

#### 基本施策3：男女共同参画の推進

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
72	総務課	男女共同参画行 政事業	3,658	男女共同参画社会構築のため、各種講座・フォーラム等の開催や基本計画に掲げる全庁的に取り組む施策の事業評価を行い、審議会評価を経て事業の推進を図るものです。 現計画の期間満了による新たな第3次えびの市男女共同参画基本計画策定に係る予算を計上するものです。	2,951

※上記の内容は、予算案として確定したものではありません。

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
73	総務課	女性相談事業	2,194	えびの市男女共同参画基本計画の重点分野3「男女の人権を侵害する暴力の根絶」に掲げる具体的施策に位置付けられている事業であり、DVやセクハラをはじめ、女性からのあらゆる相談を受け付け、望ましい解決や自立に向けた支援をしていくための事業を行うものです。	2,189

#### 基本施策4：情報共有化の推進

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
74	企画課	広報事業	7,385	広報紙やチラシ等を見やすく読みやすくするためのデザイン・レイアウトの見直しを行うものです。	7,853

### 第2節 かおの見える福祉の充実

#### 基本施策2：子育てしやすい環境づくり

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
75	福祉事務所	教育・保育施設管理運営事業	23,071	平成29年度までは、第3子以降保育料無料化事業を行いました。 平成30年度は、事業を拡大し、第2子以降保育料無料化事業を行うものです。 ◆特定財源 基金繰入金：18,456千円	13,448
76	福祉事務所	保育士人材確保推進事業	3,252	平成29年度までは、保育士確保対策として、保育士人材バンク、保育士就職支度金、保育士人材確保推進事業を行いました。 平成30年度は、この対策強化として、更に幅広く九州各県の指定保育士養成施設へPR活動等を行うものです。	3,152

#### 基本施策3：高齢者が安心して暮らせる環境づくり

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
77	介護保険課	地域支援事業	979	えびの市中心のふるさと寄附金を活用し、平成30年度に「はつらつ百歳体操」を開始する自治会に対して、テレビ等の必要な備品やトレーニングベルトを貸与するものです。	1,846

※上記の内容は、予算案として確定したものではありません。

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
78	介護保険課	介護人材確保推進事業	1,720	<p>介護人材の確保に向けて以下の取組みを継続的に行うものです。</p> <p>①市内の介護事業所に就職した介護福祉士を支援するため、奨学金返還の一部を助成するものです。</p> <p>②市内の介護事業所に就職する介護福祉士を支援するため、就職準備金として支度金を支給するものです。</p> <p>この事業により、今後の高齢化の進行に伴う介護サービスの質の向上や多様化するニーズに対応し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる環境づくりを目指すとともに、介護福祉士の就職を支援するものです。</p>	1,720

#### 基本施策4：障害のある人が安心して暮らせる環境づくり

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
79	福祉事務所	障害者グループホーム整備事業	6,000	<p>障害者の共同生活の場を確保し、障害者が地域において安心して日常生活及び社会生活を営むことのできる環境を整備するため、空き家を活用したグループホームを整備する団体に対し補助するものです。</p>	0

### 第3節 安心して暮らせるまちづくり

#### 基本施策1：日常生活における安全の確保

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
80	基地・防災対策課	高齢者免許証自主返納促進事業	1,754	<p>運転に不安を持つ高齢者の運転免許証返納を促進し、高齢者事故の抑制に繋げることを目的に、えびの地区交通安全協会を通じて運転経歴証明書発行手数料の助成及びタクシー券または商品券の配布を行うものです。</p>	1,594
81	基地・防災対策課	防犯灯LED化補助事業	1,271	<p>地域における省エネの推進及び維持管理費の軽減を図るため、自治会等が設置し、維持管理している防犯灯のLED化やLED防犯灯の新設設置に対し補助するものです。</p>	1,191

※上記の内容は、予算案として確定したものではありません。

## 基本施策 2 : 防災対策の充実・強化

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
82	基地・防災 対策課	防災食育センター 建設事業	807,569	「えびの市まちづくり基本構想」に基づき、防災食育(学校給食)センターの建設工事を行うものです。 ◆特定財源 国庫支出金:605,677千円	779,627
83	基地・防災 対策課	防災マップ作製事業	5,724	防災意識の向上と、いざという時の速やかな避難行動の目安とするため、国が新たに示した浸水想定区域、土砂災害危険区域や避難所などを表示した防災マップを作製するものです。 冊子版と併せてWEB版も作製し、より市民が活用しやすい防災マップとします。	0
84	基地・防災 対策課	消防団運営事業	3,515	消防行政の推進及び消防団の活性化対策のため、消防団員の家族の援助に対する功労報償金を支給するものです。	3,615
85	基地・防災 対策課	消防施設事業	34,332	消防団員が迅速かつ安全に消火活動が行えるように、消防資機材の整備及び更新を行うものです。 ◆特定財源 国庫支出金:7,469千円 県支出金:3,547千円 地方債:10,100千円	6,920

※上記の内容は、予算案として確定したものではありません。

## 第5章 自然と調和した住みよい”生活環境づくり”

### 第1節 調和のとれた美しい景観の保全

#### 基本施策2：景観形成の推進

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
86	建設課	景観まちづくり事業	3,861	<p>良好な景観整備を市民と協働により計画的・総合的に推進するため、景観形成に関する方針や基準等を定めた景観計画の策定を行うものです。</p> <p>◆特定財源 県支出金：944千円</p>	4,334

### 第2節 住みよい生活環境の確保

#### 基本施策3：住宅対策の推進

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
87	財産管理課	住宅取得定住促進支援金事業	16,100	<p>市の定住促進と地域経済の活性化を図るため、市内在住の方又はえびの市に移住してきた方が1年以内に初めて住宅を取得された場合に、予算の範囲内でその経費の一部を助成するものです。</p> <p>一定条件を満たす場合、移住加算・子育て加算があります。</p>	12,500

#### 基本施策4：移住・定住の推進

88	企画課	移住・定住推進事業	22,856	<p>えびの市への移住・定住を促進するため、ワンストップ型の相談窓口を設置し相談者の利便性を高めるとともに、お試し滞在、空き家改修、新婚世帯家賃助成等の各種支援を行います。</p> <p>また、都市部で開催される移住相談会へ参加することにより、えびの市の豊富な地域資源や魅力について積極的にPRを行います。</p> <p>◆特定財源 県支出金：1,500千円</p>	24,763
----	-----	-----------	--------	---	--------

#### 基本施策5：公共交通手段の確保

89	企画課	タクシー利用料金助成事業	7,056	<p>日常の交通手段に困っている方がタクシーを利用する際に、タクシー料金の一部を助成するものです。1人につき、年間48枚を限度として交付されます。</p> <p>また、制度改正に伴い、これまで助成対象外であった初乗料金に対しても助成するものです。</p>	7,056
----	-----	--------------	-------	---	-------

※上記の内容は、予算案として確定したものではありません。

## その他の主な事業

NO	担当課	事業名	要求額 (千円)	事業概要	前年度 予算額 (千円)
90	企画課	心のふるさと寄附金推進事業	984,802	<p>ふるさと納税制度の有効活用により、寄附額の増加を図るため、ふるさと納税関連サイトを運営する複数の専門民間業者と連携しインターネットを活用した寄附受付、魅力的な返礼品の紹介を行うとともに、都市部で開催されるイベントでPR活動を行います。</p> <p>◆特定財源 寄附金:600,000千円</p>	985,426
91	財産管理課	えびの市庁舎屋上防水改修工事	3,290	<p>庁舎4階部分の屋上防水シートが劣化しているため、改修を行うものです。</p>	0
92	財産管理課	えびの市庁舎電気室高圧コンデンサー共振防止対策工事	1,361	<p>えびの市本庁電気室内の高圧コンデンサーが空調機器の影響により共振しているため、防止対策を行うものです。</p>	0

※上記の内容は、予算案として確定したものではありません。